

記入例

屋内貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		建築塗装業					
建築物の構造	階数	1	建築面積	20 m ²	延べ面積	20 m ²	
	壁	延焼のおそれのある外壁	コンクリートブロック	柱	鉄骨	床	コンクリート
		その他の壁	コンクリートブロック	は	り	鉄骨	屋根又は上階の床
窓	網入ガラス	出入口	甲種防火戸	階段	1	軒高 階高	2.5 m
建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造		階数		建築面積	m ²	延べ面積	m ²
		建築物の構造概要					
架台の構造	床に固定された鉄製架台 危険物の容器が落下しない構造が分かるようにする。						
採光、照明設備	防爆型照明設備						
換気、排出の設備	防爆型電気式強制換気						
電気設備	防爆指針に基づく電気器具及び配線工事						
避雷設備	独立避雷針(第1種接地)						
通風、冷房装置等の設備	該当なし						
消火設備	ABC消火器20型2個						
警報設備	加入電話						
工事請負者 住所氏名	土岐市泉町久尻〇〇番地 (株)〇〇設備 代表取締役 消防太郎 電話 〇〇-〇〇〇〇						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。